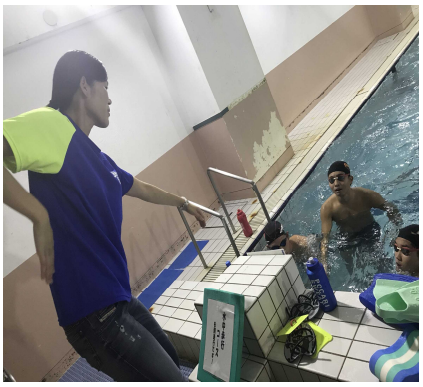
平成２９年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

県立岐阜商業高等学校　事業実施報告書②

Ⅰ　スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
Ⅱ　マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
Ⅲ　スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
Ⅳ　日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
Ⅴ　スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【　岐阜県　】

１実践テーマ	【　Ⅴ　】
２実施対象者	学 校 名：岐阜県立岐阜商業高等学校 対象学年：本校水泳部員１年生～3年生　約20人 場　　所：岐阜スイミングクラブ
３展開の形式	（１）学校における活動 ①　教科名（　　） ②　行事名（　　部活動における実技指導　　） ③　その他（　　） （２）地域における活動 ①　イベント名（　　） ②　その他　　（　　）
４　目　標 （ねらい）	■オリンピックの金メダル選手から直接技術指導を受けることにより生徒の技術をはじめその競技に対するモチベーションをより高くもたせることを目標として実施する。
５　取組内容	■水泳競技の実技指導 （１）日時　平成２９年１１月９日（木）16:00～18:00 （２）講師　金藤理絵 リオデジャネイロオリンピック200m 平泳ぎ優勝 （３）内容　水泳に共通する腕の使い方および個別指導 
６　主な成果	■生徒の感想 私は金藤さんを尊敬しています。2012 年の岐阜国体の頃から金藤さんの存在を知り、大きな泳ぎに憧れてきました。昨年のオリンピックをテレビの前で見ていて、本当に鳥肌が立ち、家族みんなで泣きそうになりました。本当にストイックな方で８年越しの金メダルは金藤さんにしか成し遂げられないことだったと思います。そのような選手から指導していただいたことを大変うれしく思いました。（3年生）

	オリンピックの金メダル選手から初めて水泳を教えてもらいました。誰にでも理解できるように親切に説明してもらい、質問にも丁寧に答えていただきました。やはりスポーツでは「基本が大切だ」と話されていたので、これまで以上に基本的な部分を繰り返して、自分の体に覚えさせたいと思いました。（１年生） ■成果 短時間であったがトップアスリート選手から直接受ける技術指導だったので積極的に質問や活動する場面が多くみられ、大変有意義な指導であった。その後も生徒間同士で確認しながら、指導していただいた技術トレーニングを着実に身に付けようと継続している。 ■総評 「自分たちと同じ」という部分と「次元が違う」という部分があり、共感する面より後者の面が生徒たちは感銘を受けたようである。また、「失敗から成功が生まれる」とか「継続することの大切さ」などスポーツの世界だけでなく自分たちの日常生活にも大切であることを強調されることで、より「自分たちにもできる」という親近感を抱くとともに「人とのかかわり方が自分を成長させることになること」ということを再確認したようである。
７実践において工夫した点（事業の特色）	■練習場所と時間の調整に苦労した。また、生徒それぞれに種目の違いがあるため、具体的にどのような指導内容がいいか決定するのに苦慮した。
８主な課題等	■指導していただいたことを継続させるために練習計画等を検討する必要がある。 ■生徒たちの今後の練習に取り組みことを考えると体幹のトレーニング方法も併せて行うべきであった。
９来年度以降の実施予定	■特に予定はしていないが、講師の方の都合があえば年間に数回の実技指導を希望したい。